

老人福祉センター建替え事業【高齢者生きがい推進課】

予算額 100,008千円

事業概要

現在の建物は昭和47年に建設、築後約40年が経過し、最近では多くの設備や建具で修繕が多発している状況です。平成20年度に実施した耐震診断では、耐震性が不足していることが判明しています。

当初は、耐震補強工事も検討しましたが、老朽化によって修繕費が年々増加していること、また、風呂のボイラーが耐用年数を大幅に超過していることなどを総合的に勘案して建て替えることに決定しました。

建替えに当たっては、利用者の利便性に配慮して工事中も施設が利用できるように、平成24年度に現在空いている北部図書館寄りの敷地に大広間や浴場等を備えた598㎡の本館を建設し(現在建設中来年2月20日までの工期)、翌25年に既存のセンターを取り壊し、その跡地に工芸室や多目的室を備えた396㎡の別館を建設することとしたものです。

なお、工事が終了し、平成26年度からは指定管理制度への移行を予定していません。

歳出

	項目	要求額(千円)	説明及び積算基礎
	老人福祉センター別館新築工事 監理業務委託料	4,998	建築設計者に随意契約
	老人福祉センター別館新築工事 請負費	89,000	建築工事 55,300,000円 電気設備工事 12,200,000円 機械設備工事 10,500,000円 敷地整備工事 11,000,000円
	陶芸用電気炉設置業務委託料	4,073	陶芸窯2基新規購入設置費用 3,054,000円 陶芸窯1基既存移動費及び修繕費 375,000円 既設炉撤去費、運搬費、電気工事 450,000円 消費税 193,950円

	備品購入費	1,937	工芸用工作台 9台 工作椅子 33脚 テーブル 12台 椅子 36脚
--	-------	-------	---